

関西詩人協会設立二十五周年の集い

報告 榊 次郎

9月8日 ドーンセンタ
ーにおいて、会場一杯の参
加者の中で行われました。

第一部は高階紀一さんと
山田兼士さんによる「現代
詩の現状と展望」と題して
語っていただきました。お
ふたりからは現在、注目さ
れている詩人とその作品の
紹介をされ、その後、高階
さんからは創作の秘話など
が披露されました。ただ、声
が聴き取りにくかった
という感想がありました。11月
に発行される「関西詩人協
会自選詩集」の巻末に、お二
人の対談の内容が掲載されま
すので、こちらを見て頂け
ばと思います。



第二部の「朗読文化の会・あい」の皆さんによる
高階紀一・山田兼士詩集からの朗読で、アンケート
からは「花の微笑」市原礼子さんと吉田定一さんの
対話形式の朗読が好評でした。その他、「海の贈り物」
「羽の音が告げたこと」「清水さん」なども良かった
という感想でした。

第三部の夢童子コンサートは「言葉と歌と楽器の
それぞれがつなぎ合い、意味をつなぐ、その間がす
ばらしい」「朗読、物語にひきこまれました」「歌・
ピアノ・語りのバランスが良く、心地良かった」な
どの感想がありました。

第四部の五行詩のアンケートでは、名古屋よえさ
んと市原礼子さんの作品が評価されていました。

なお、当日の記録はDVDでも販売いたしました。
設立から二十五年の歳月を重ねて、組織としては
青年期となりましたが、関西詩人協会を立ち上げた
先人の意志を受け継ぎながら更なる発展のために会
員皆で盛り立てていきたいと思います。(参加会員51名)
有馬 敏 青木春菜 秋野光子 井上良子 市原礼子 岩

井洋 内部恵子 大倉 元 大西久代 かしはらさとる
和比古 北口汀子 北村 真 紀ノ国屋 千 熊井三郎 岸
本嘉名男 加藤 桂 香山雅代 島 秀生 志田静枝 榊
次郎 嵯峨京子 左子真由美 園田恵美子 田村照視
外村文象 寺西宏之 田島廣子 奈木 文 永井ますみ 長
岡紀子 中西 衛 中尾彰秀 名古屋よえにしもとめぐ
み 根来真知子 阪南太郎 花山美咲 速水 晃 原 圭
治 藤谷恵一 福田ケイ 松村信人 美濃吉昭
南 久子 安森ソノ子 山下俊子 山本由美子 山田兼士
吉田定一 吉田光夫 他、会員外より15名

2019冬の詩画展報告

担当 吉田定一・和比古・田村照視

関西詩人協会詩画展が12月6日から18日まで、大
阪市立中央図書館エントランスギャラリーにて、2
019冬の詩画展・多彩な詩とコラボするアート」
と題して開催された。参加者は25名であった。あた
るしまるしようご・中島省吾 市原礼子 井上良子 大
倉元 尾崎まこと 和比古 加藤桂 加納由将 河合真規
子 北口汀子 小松原恵子 近藤よしはる 左子真由美
高丸もと子 田島廣子 名古屋よえ 苗村和正 原圭治
播磨カナコ 船曳秀隆 松原さおり 宮崎陽子 村野由
樹 吉川悦子 吉田定一の
各氏である(あいいうえお順)

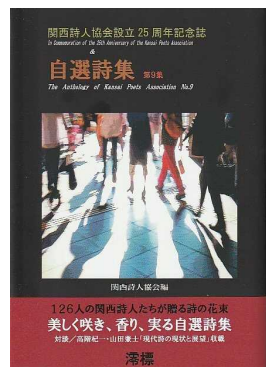
会場の都合で本年は2
度目の開催となったが、
初めて参加される方もお
られて、出品者数は例年
とほぼ同じであった。ま
た、複数点の出品も認め
たので、展示スペースは
丁度一杯であった。来館
者から、全体に文字が小
さいとのこと指摘があつた。
下の写真は、搬入時の
集合写真である。

(文責・写真 和比古)



関西詩人協会設立25周年記念誌&自選詩集 (第9集) 報告

担当 市原礼子・吉田定一・松村信人



会員126名の参
加による「関西詩人
協会設立25周年記念
誌&自選詩集(第9
集)」が10月に無事刊
行。

総会でもご報告さ

せていただいたことですが、募集当初は三年前の第
8集仕様を踏襲して、ハードカバーと表記していま
したが、記念誌との合本となって経費もかさみソフ
トカバー装丁に仕様変更することになりました。こ
の変更過程を参加会員の皆さんには本が出来上がる
まで、うっかりご報告できずにきてしまいましたこ
とを、改めてお詫び申し上げます。誤解を生むこと
にもなり、大変申し訳ありませんでした。

一方で、編集の意図として、外部に向けての発信
の意味も込め「現代詩の現状と展望」対談・山田兼士
・高階紀一や、5年間にわたる「会員発行詩書一
覧」の、綿密な資料作成などを手掛け掲載させてい
ただきました。

おかげで、アマゾンや一般書店からの問い合わせ
もあり、まずまずの離陸が出来たかと思えます。こ
れもひとえに会員の皆様のご協力のおかげと感謝申
し上げる次第です。

ところで2ヶ所誤植が見つかりました。
本文295頁、上段9行目 詩集『孤高のニライ・
カナイ』 中地中 粹青舎 は 土曜美術社出版販売
が正解です。また、裏表紙のお名前「早川玲子」さ
んが「早川玲」となってしまうこと、慎んでお詫
び申し上げますとともに、ご訂正のほどよろしくお
願い申し上げます。

(文責 編集委員 松村信人)